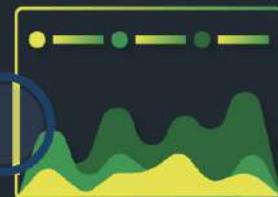
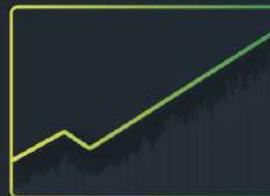
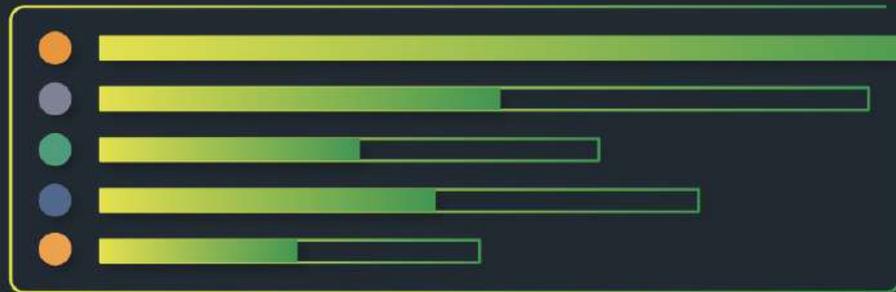




CoinGecko

四半期レポート 2022年Q3

レポート完全版



マーケットデータ、アナリシス、クラウドソースインサイト

目次

創業者ノート 2

マーケット概観 3

- 2022年Q3 現物マーケット概観
- 2022年Q3 仮想通貨ドミナンス
- 2022年Q3 仮想通貨価格リターン
- 2022年Q3 トップ15ステーブルコイン概観
- 2022年Q3 仮想通貨合計時価総額 & ビットコイン vs. S&P 500
- 2022年Q3 注目のイベントタイムライン
- ミームのムーン
- Tornado Cash 制裁
- Cardano Vasil ハードフォーク及びATOM 2.0

ビットコイン分析 13

- 2022年Q3 ビットコイン価格 vs 取引高
- 2022年Q3 ビットコインマイニング ハッシュレート
- ビットコイン エネルギー消費
- 2022年Q3 ビットコイン vs. 主要アセットクラス価格リターン

イーサリアム分析 18

- 2022年Q3 イーサリアム価格 vs 取引高
- イーサリアム マージ後ロードマップ
- 2022年Q3 イーサリアムコンセンサスレイヤーステーキング
- マージ後のイーサリアムの現状
- Ethereum POWフォーク

DeFi分析 24

- 2022年Q3 DeFi概観
- 2022年Q3 DeFiマルチチェーンシェア
- 2022年Q3 DeFiエコシステム概観
- 2022年Q3 クロスチェーンブリッジ

NFTs 29

- 2022年Q3 NFTトップ8チェーン取引高
- 2022年Q3 NFTプラットフォーム別取引高
- 2022年Q3 トップNFTコレクション
- Sudoswapローンチ
- NFTロイヤリティに関する議論

取引所 36

- 2022年Q3 トップ10 仮想通貨取引所
- 2022年Q3 トップ10 中央集権型取引所(CEX)
- 2022年Q3 トップ10 分散型取引所(DEX)
- 2022年Q3 デリバティブ取引所 - 無期限先物取引
- 2022年Q3 デリバティブ取引所 - ビットコイン 無期限先物オープンインタレスト
- 2022年Q3 GBTC 及び \$BITOパフォーマンス

Analysts:



Win Win



Benjamin Hor



Shaun Lee



Dillon Yap



Weng Dee



Zhong

創業者ノート

大暴落が発生した2022年Q2と比べると、Q3は比較的穏やかな四半期でした。イーサリアムマージに対するシーズン半ばの強気期待によって、一時的にクリプトの合計時価総額は1.2兆ドルに到達しましたが、基本的に市場は調整モードとなりました。ますます厳しくなるグローバルなマクロ環境が金融資産全般に大打撃を与えたことで、マージ前のラリーは長くは続きませんでした。

BTCは19,000ドル台で四半期を終了しました。ETHは約25%上昇しピーク時には一時2,000ドル手前まで到達し、Q3開始時の価格水準である約1,000ドルの2倍の価格に達しました。結果、合計時価総額は9,860億ドルで四半期を終えています。マージは、LDOとRPLがこの四半期に大きく上昇したように、関連トークンにプラスの影響を及ぼしました。マージはまた、Coinbase、Liquid Collective、Fraxなど多くのプロジェクトがリキッド・ステーキングサービスをローンチするきっかけとなりました。

Ethereumは、コアデブチームとコミュニティが何年もかけて開発を続けてきたMergeが無事成功に終わり祝福モードの中にあります。これは非常にメモリアルな技術的偉業であり、次なるアップデートの土台となるものです。

Q3は、規制の波が押し寄せた四半期でもありました。Tornado Cashに対する米国OFACの制裁は業界全体に衝撃を与え、政府の検閲に対する重大な懸念と議論を再燃させました。また、中央集権型ステーブルコイン、特にUSDCがその影響を受け、Q3だけで時価総額を88億ドル分（16%）失いました。また、複数のクリプト関連法案が議会を通過し、CFTCがDAOIに対して強制措置を取ったことも特に注目されました。政策立案者と規制当局がこの業界により大きな圧力をかけるにつれ、今後の規制明確化への期待が高まっています。

DeFiトークンの価値とTVLは全体的に今の市場を反映し下落貴重です。DeFiの大部分がETHを主要アセットであるEthereumが占有していることを踏まえると、さほど驚くことではありません。一方、NFT全体の取引高は、トークン取引高同様にQ2から減少を続けています。しかし、Pudgy Penguins、ENS、y00tsといった特定のコレクションの人気はさほど陰ることなく、またNFT AMMのSudoswapローンは多くの興奮と注目を集めました。

世界的な地政学的緊張とマクロ経済の混乱を考慮すると、クリプトの短期的な見通しは、控えめに考えても引き続き厳しいと言わざるを得ないでしょう。しかし、開発者たちは弱気市場の中でも足を止めていません。その努力が市場の回復とともに報われることを期待しています。



Bobby Ong
COO

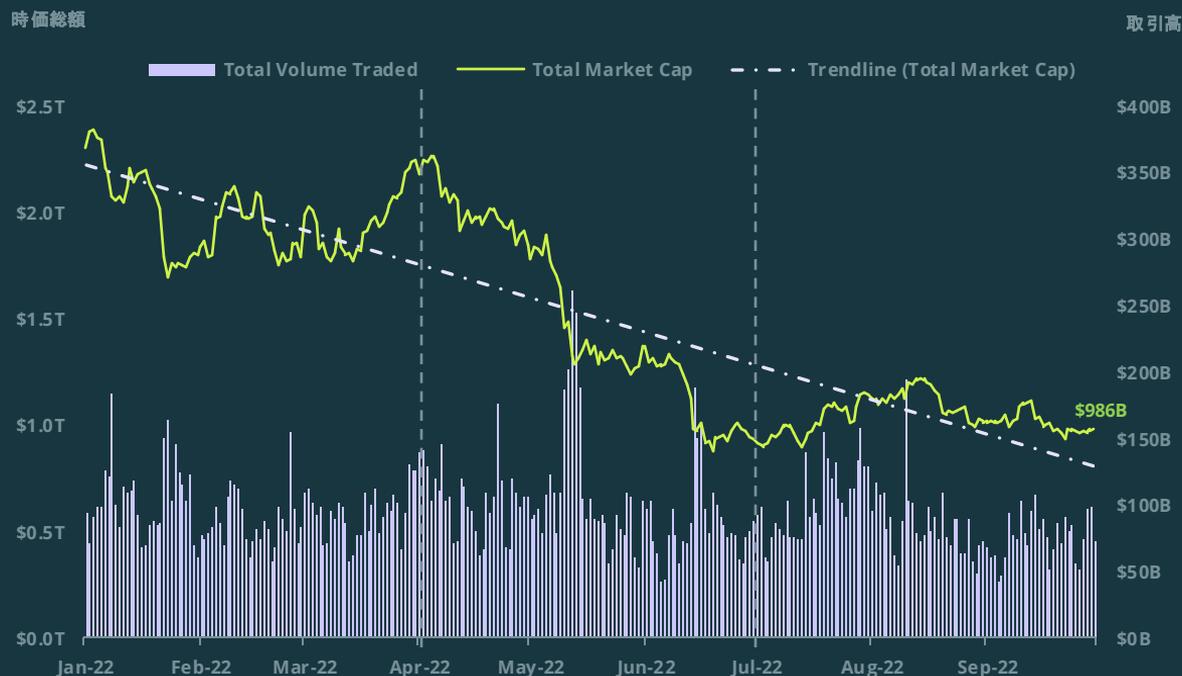
TM Lee
CEO

マーケット概観

2022年Q3 現物マーケット概観

2022年Q3の仮想通貨市場は、8月中旬の反発にもかかわらず小幅な上昇にとどまる

合計時価総額 & 現物取引高 (2022年 1-9月)



+6.5%

合計取引高
変化率 2022年Q3

クリプトの時価総額は、7月19日に8750億ドルの安値を付け、(今のところ)底を打ったように見えます。Q3は時価総額が1.2兆ドルまで上昇した後、再び下落しQ2末より6.5%、約1000億ドル高い水準で四半期を終えました。

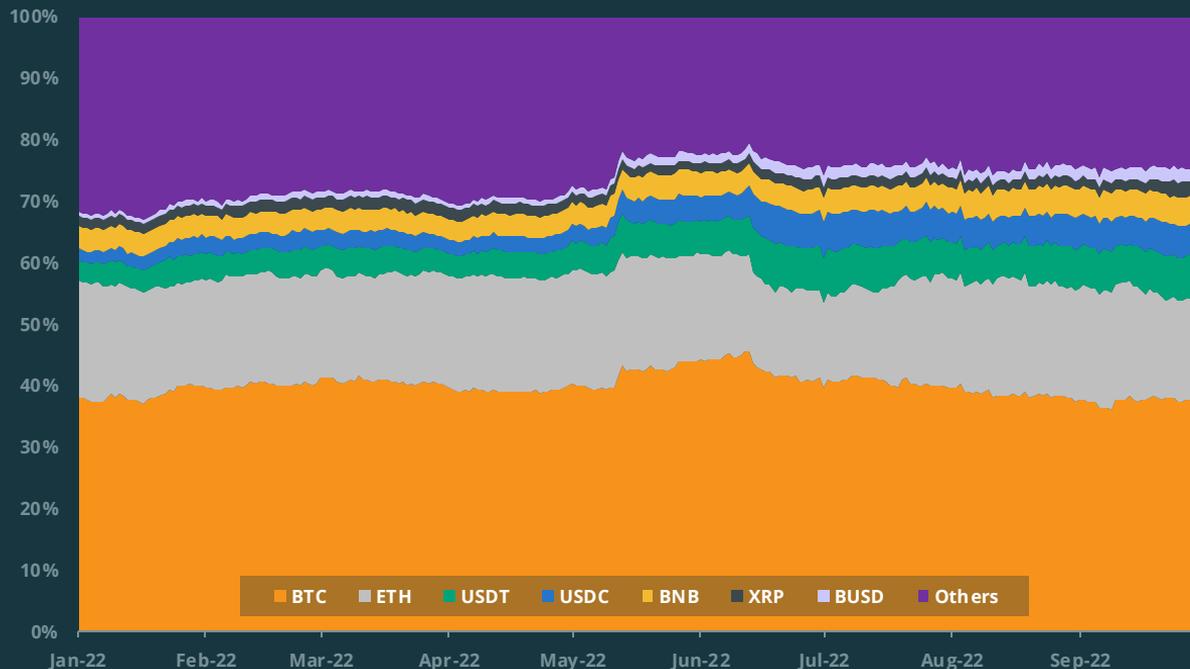
ALGOは30位圏内を脱した一方、ETCはMerge後のブーストが効いたことで23位まで浮上しています。トップ30内での目立った動きとしては、XRPがBUSDを抜いて6位 (+60%)、MATICが19位から15位 (+66%)、UNIが27位から18位 (+129%) に急上昇していることなどがあります。

Q3の平均取引高は約900億ドルで、Q2の約1,000億ドルをやや下回りました。

2022年Q3 仮想通貨ドミナンス

上位コインの相対的なシェアは低下傾向にある

仮想通貨ドミナンス (2022年1-9月)



Q3、ビットコインのドミナンスが4.1%から38%とわずかに低下し、ETHは14.3%から16.4%に上昇しました。

トップ7仮想通貨は、XRPがBUSDを抜いて6位となった以外は変わりません。

トップ30では、UNIが0.25%から0.49%、ETCが0.22%から0.39%、ATOMが0.23%から0.38%と最もシェアを伸ばしました。

2022年Q3 仮想通貨価格リターン

ほんの少しの安心 - P2Eを除く

	Q3 2022	Q2 2022
Top 5 Cryptocurrencies		
BTC	-1%	-57%
ETH	26%	-68%
BNB	31%	-49%
XRP	46%	-60%
ADA	-4%	-60%
Top 5 DeFi Tokens		
UNI	31%	-56%
LINK	23%	-63%
AAVE	32%	-73%
LDO	254%	-88%
GRT	5%	-80%
Top 5 Exchange Tokens		
BNB	31%	-49%
LEO	-27%	-29%
OKB	33%	-42%
FTT	-1%	-50%
CRO	-3%	-75%
Top 5 Play-To-Earn Tokens		
MANA	-20%	-67%
SAND	-25%	-67%
AXS	-13%	-77%
GMT	-23%	-67%
GALA	-25%	-79%

トップ5仮想通貨は、いずれもQ2から回復するか、比較的好調に推移しています。XRPはQ3に50%近く回復し他を圧倒しました。ETHとBNBが次に続いています。

DeFiトークンの価格は、Q2においては「DeFi is Dead」ミーム通りになったことは確かです。対照的に、Q3はトップ5のDeFiトークンが全面的にプラスリターンを得た唯一のカテゴリとなりました。LDOはQ3に3.5倍と大きく上昇し、Ethereum Mergeから一定の恩恵を受けたのだと考えられます。しかし、これらのリターンは、Q2の大幅な下落を受けた必要な反発に過ぎないという可能性には留意すべきでしょう。

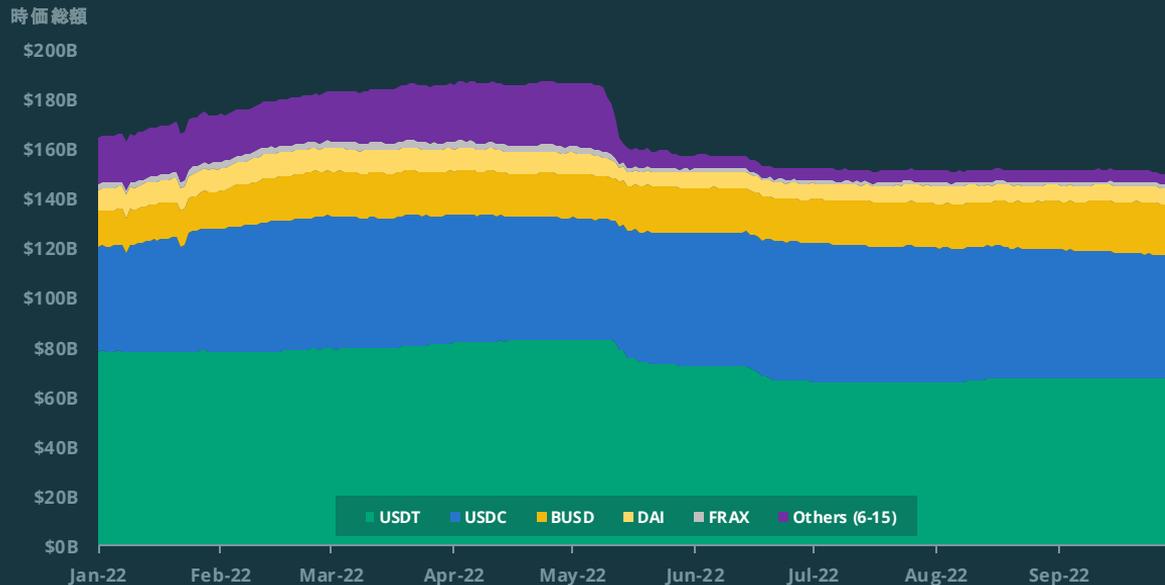
トップ5取引所トークンは、BNBとOKBが順調に回復した一方、LEOは下落を続けました。FTTとCROはほぼ横ばいでこの四半期を終えています。これは、LEOが他トップ30コインを上回り唯一のプラスリターンを出したQ2とは対照的です。

Play To Earn/メタバーストークンは、第3四半期も全く活力がなく、すでに残酷だった前四半期に追い討ちをかけるように、2桁の打撃を受けています。

2022年Q3 トップ15ステーブルコイン概観

OFAC制裁がUSDCに大打撃を与え、ステーブルコインの低迷が続いた

トップ15ステーブルコイン時価総額内訳 (2022年1 - 9月)



-3.1%

トップ15ステーブルコイン
時価総額 変化率 2022年Q3

トップ15ステーブルコインの時価総額は比較的同程度で、絶対額で3%、47億ドルの損失となりました。

トップ5ステーブルコインは、新規参入や順位の変動はなく変わらずに推移しています。トップ5内の時価総額には顕著な変化があり、USDCはTornado Cash制裁後に16%、90億ドル減少し、BUSDはその恩恵を受けて18%、\$30億ドル増加しています。

USDTもわずかに増加し、おそらくUSDCの売りの一部を吸収したのだと考えられます。一方、DAIとFRAXの時価総額はQ2とほぼ同じでした。

トップ5以外では、FEIがトップ15から脱落し、USDxが割り込んできました。注目すべき変化としては、TUSD (-27%または3.2億ドル)、GUSD (+90%または1.5億ドル)、USTC (-20%または1.6億ドル)、および USDN (-84%または6.5億ドル)などが挙げられます。

 **\$68.0B**
+\$1.7B (+2.5%)

 **\$47.3B**
-\$8.8B (-16.0%)

 **\$20.9B**
+\$3.2B (+18.4%)

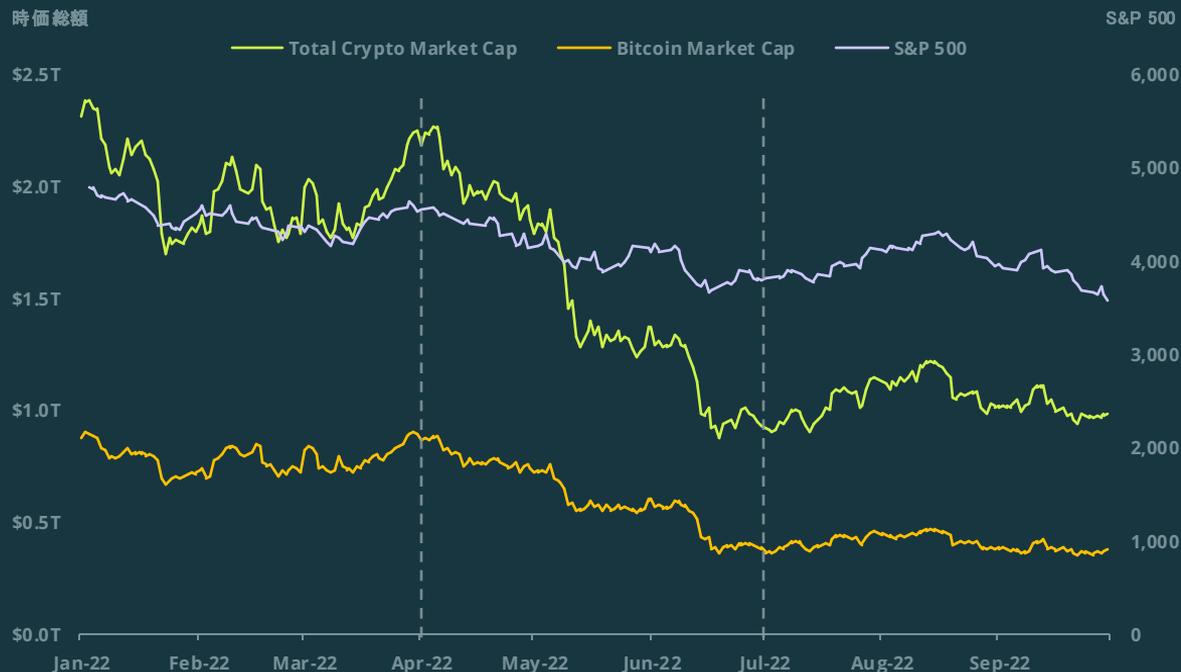
 **\$6.4B**
+\$74.0M (+1.2%)

 **\$1.4B**
-\$4.1M (-0.3%)

2022年Q3 仮想通貨合計時価総額 & ビットコイン vs. S&P 500

クリプトは株式と連動して動き続けており、相関が失われる見通しは立たない

仮想通貨合計時価総額 & ビットコイン vs. S&P 500 (2022年1 - 9月)



2022年Q3のS&P500との仮想通貨時価総額相関は0.85（高）でした。2022年Q2の相関係数0.92からやや低下しました。

ビットコインは比較の変動が大きかったものの、S&P500は2022年Q3にビットコインの1%の5倍となる5.2%の下落を記録しました。これは、6.5%上昇した仮想通貨の市場規模とは対照的です。

仮想通貨の市場規模もビットコインと歩調を合わせて動き続け、両者の相関は0.9となりました。しかし、これは2022年Q2にほぼ1だった完全な相関関係からは減少しています。

2022年Q3 注目のイベントタイムライン

Terraショックはまだ市場を悩ませている



ミームムーン

ステーブルコイン ミームコイン

Terra Classic (LUNC) 価格 (2022年Q3)



- Terraform Labsが新しいチェーンにピボットする一方で、見捨てられたTerra Classic (LUNC) は未だ(根強い?)支持者を抱えているようです。
- その時価総額はQ3で再ローンチしたLUNA2の10倍(21億ドル vs 4.1億ドル) ほどもあります。
- Q3には、1取引あたり1.2%の手数料バーンを導入する案が承認され、LUNCの価格が上昇した。しかし、これは長くは続きませんでした。
- 現在、バーン速度は1日平均約2億LUNCです。

Terra 2.0 (LUNA) 価格 (2022年Q3)



- 第1回目のエアドロップで漏れてしまったTerra 2.0 (LUNA)トークンのホルダーへの第2回目のエアドロップが行われました。
- その直後LUNAの価格は急上昇しましたが、Do Kwonの逮捕状と国際刑事警察機構の指名手配書が発行され、この上昇分は帳消しになりました。

Tornado Cash 制裁

OFAC制裁でTCが大混乱、業界に衝撃が走る



8月8日、米国OFACはTornado Cash(TC)を制裁し、同社のウェブサイトと契約先住所を、サイバー犯罪による収益洗浄を行うSDNリストに追加した。

制裁の直後、TCのウェブサイトやGithubリポジトリ、その他リソースがバンされました。

その数日後、オランダ当局がTC開発者のAlexey Pertsevを逮捕しました。彼は現在も刑務所に拘束され、起訴を待っている状態です。

1ヶ月後、財務省はFAQを更新し、何が許可され、何が禁止されているかをさらに明確にした。注目すべきは、“Tornado Cashと禁止された取引以外の用途で、オープンソースコードそのものどやりとりすることは禁止されていない”という点です。

FAQの更新から1週間後、GithubはTCリポジトリの禁止を解除しました。

クリプトスタック全体に波及したTornado Cash制裁の影響

フロント エンド

- dYdX, Aave, Balancer, Uniswapのような米国法人や米国に大きなプレゼンスを持つDeFiプロジェクトは、公式フロントエンドにて**TC制裁アドレスをブロック**し始めました。しかしフロントエンドは、実際にはかなり容易に誰でも立ち上げることができます。

dApp / スマートコン トラクト

- DeFiの**プロトコル/スマートコントラクト**自体は検閲されておらず、どのユーザーもオンチェーンでのやり取りが可能です。
- 米国に拠点を置く中央集権型ステーブルコイン発行者のCircleも、**制裁を受けたアドレス内のUSDCを直ちに凍結**しました。しかし、これまでのところ、他の中央集権型ステーブルUSDT、BUSDなどは追従せず資産凍結を実行していません。
- この制裁の影響は中央集権的なステーブルコインだけにとどまりませんでした。**分散型ステーブルコイン**、特にDAIは担保の大部分がUSDCであり、制裁による担保凍結の危険性に関し、白熱した議論が行われました。

プロトコル

- プロトコルレイヤーでは、**mev-boost**が主な懸念事項でした。Flashbotsは米国法人であるため制裁に従わざるを得ませんが、チームは他の開発者がフォークできるようにコードをオープンソース化しました。
- InfuraとAlchemyはTCからのアクセスをブロックし、**分散型RPC**に関する議論に火をつけました。Infuraは後にDecentralized Infrastructure Networkの計画を発表しています。

ノード オペレータ

- 特にCoinbaseは現在最大のシェアを有するバリデータであるため、**現在および将来的な制裁への準拠可能性に関する懸念の声**が上がっていました。これを受け、CEOのBrian Armstrong氏はTwitterで、**バリデータレイヤーでは検閲を実施しない**という意向を改めて発表しています。

Cardanoが新たなマイルストーンに到達、CosmosはATOM 2.0を発表



Cardanoは2022年9月22日に **Vasil Hard Fork** を実行した。

CIP-31とCIP-33は、スマートコントラクト言語Plutusの出力処理を改善することで、**トランザクションのスループットを向上し、並行性を高める**ことを目的としています。

CIP-32は、ブロックチェーン上でのデータ通信の方法を変更することで、**開発プロセスの向上**を目指すものです。

Diffusion pipeliningは、ブロック伝搬時間を向上するアップグレードで、具体的には、完全な検証を行わずにブロックを伝搬できるようにするものです。同時にコンセンサスレイヤーにも変更を加え、ノード間のブロック伝搬を改善します。



Cosmosは2022年9月26日にいよいよ **ATOM 2.0ホワイトペーパー**，“The Cosmos Hub,” を公開した。

ATOMのトークノミクスは刷新され、**インフレを抑え月30万ATOM (0.1%) が目標新規発行率に定められました**。この提案が通れば、バリデーターは新しいインターチェーンセキュリティモデルによる収益で報酬を得られるようになります。この新しいモデルは、スケーラビリティとIBC全体のインターオペラビリティを向上させることを目的としています。

インターチェーンセキュリティの中核的な機能として、**MEV(Maximal Extractable Value)**のように、バリデーターがブロック内のトランザクションを並べ替えることができる**インターチェーンスケジューラ (IS)** があります。これにより、The Cosmos Hubはブロックスペースを売却することで、より多くの収益を得ることができるようになります。

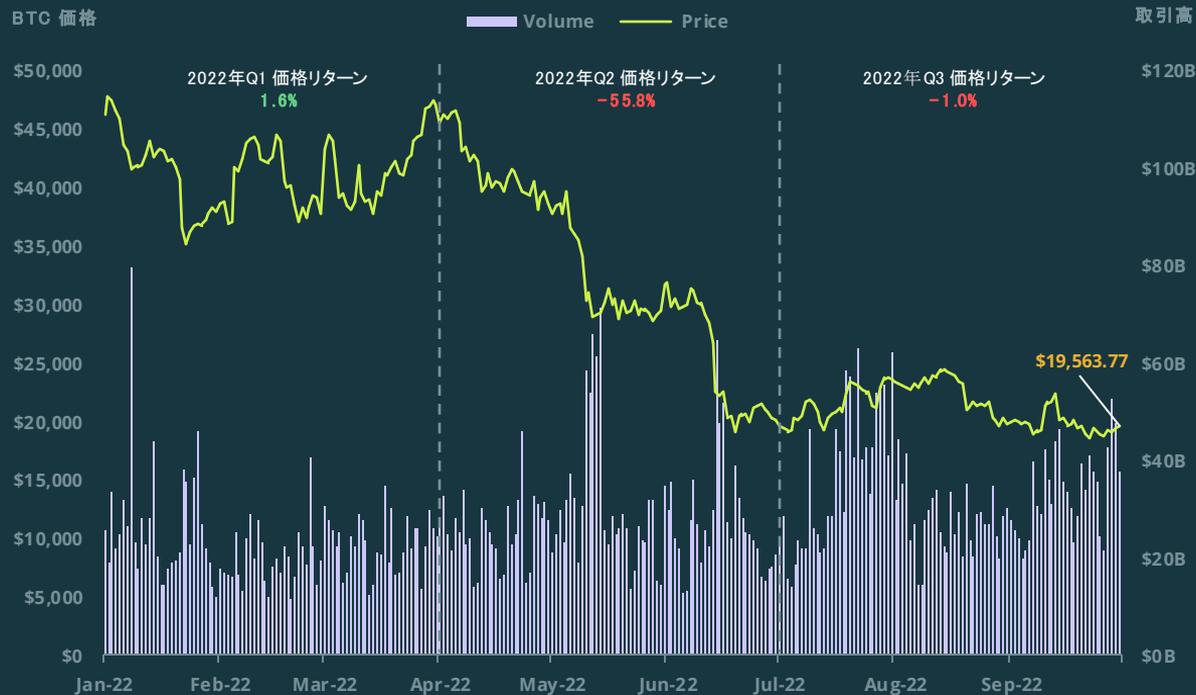
3つ目の特徴は、ガバナンスを軸としたものです。Interchain Allocator (IA) は、IBC上の**協調的リキッド・ステーキングサービス**となる予定です。同時に、本質的に異なるブロックチェーンにまたがるDAOの集合体を提唱するガバナンスタックの推進を目指す提案もあるようです。

ビットコイン分析

2022年Q3 ビットコイン価格 vs. 取引高

レンジ突入

ビットコイン価格 及び 現物取引高 (2022年 1 - 9月)



-1.0%

BTC 価格リターン 2022年Q3

BTCの2022年Q3は横ばいでした。Q2に17,760ドルの年初来安値をつけたBTCは、Q3は主に18,000ドルから22,000ドルのレンジ内で横よこに推移しています。

BTCは24,433ドルの四半期高値をつけたが、すぐに18,000ドル、22,000ドルのレンジに下落し、現在もその状態が続いています。

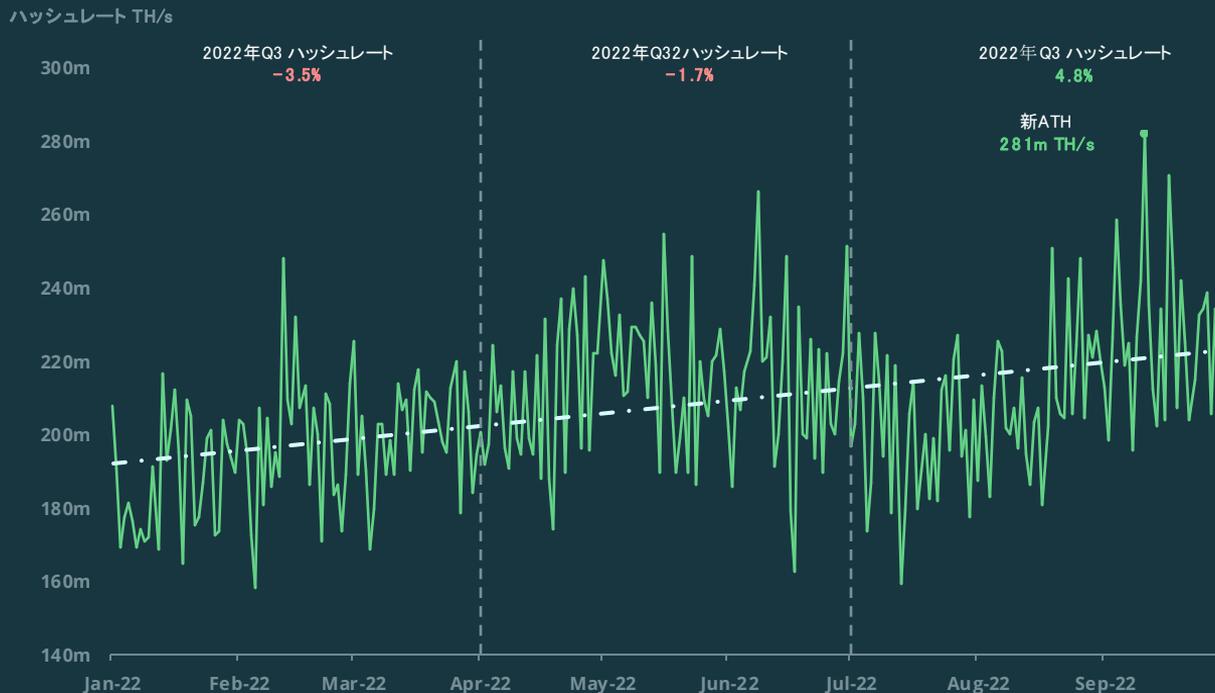
BTCに影響を与えたQ3の注目すべき出来事:

- 世界最大の資産運用会社であるBlackRockがBTCのプライベート信託をローンチ
- MicroStrategyはBTCの買い増し資金として5億ドルの株式を売却する契約を締結
- 米国FRBによる利上げにより、投資家がリスク資産から米ドルや国債へ撤退
- ビットコイン開発者がLightning Network経由でブロックチェーン上に資産を作成できる「Taro」テスト版ローンチ

2022年Q3 ビットコインマイニング ハッシュレート

ビットコイン ハッシュレートは上昇トレンド下にある

ビットコイン 合計ハッシュレート (2022年1 - 9月)



Source: Blockchain.com

4.8%

ビットコイン ハッシュレート
上昇率 2022年Q3

ビットコインの合計ハッシュレートは、弱気相場が深まる中でも、Q3を通じて**上昇を続けました**。

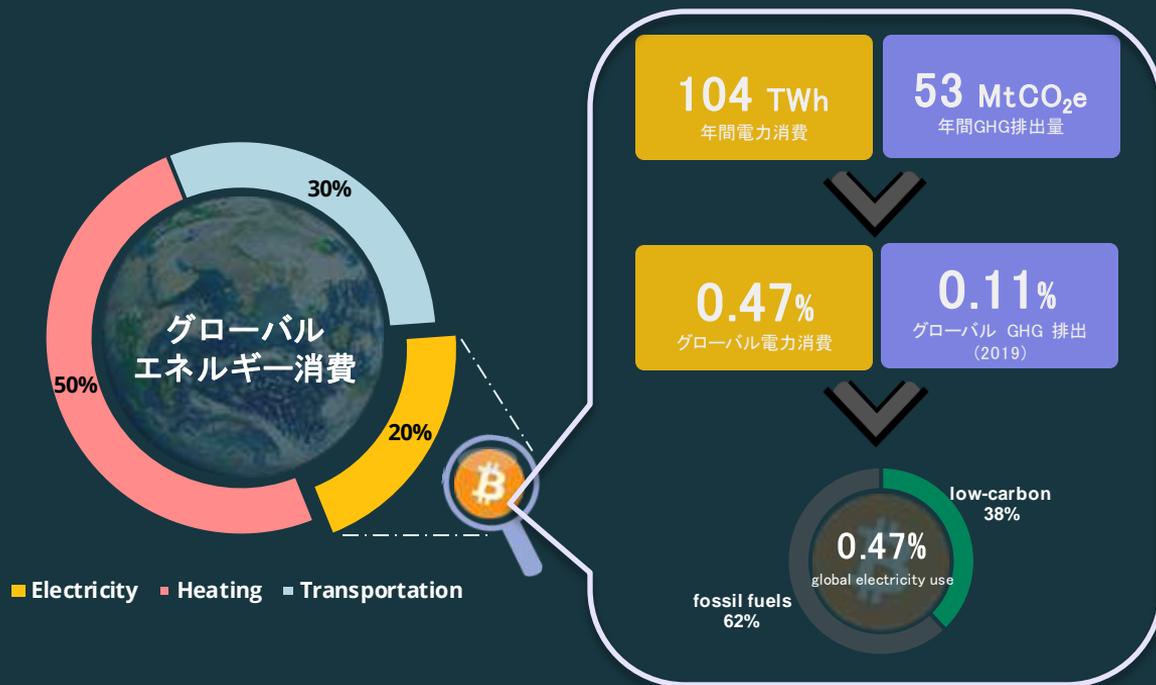
一部の事業者は、運営資金を確保するため、保有するBTCの一部を売却し始めています。

ビットコインマイニングのホスティング提供会社であるCompute Northは、9月に破産を申請しました。一方、マイニング事業者のHut 8はBTCを集め続け、**合計8,000BTC以上**を蓄積しています。

これらにもかかわらず、**全体のハッシュレートは(今のところ)まだ上昇傾向にあり、9月11日に新たなATHを記録しました。**

ビットコイン エネルギー消費

ビットコインのエネルギー消費問題は、ローンチ当初から誤解されてきた



ビットコインのマイニングは、その膨大な炭素排出量と気候変動への影響から常に批判されてきました。しかし、実際の数字を見ると、これらの批判は多くが不相应かつ誤解を招いていると考えられます。

最近、イーサリアムがProof of Stakeへの移行に成功し、エネルギー使用量を99%以上削減したことで、ビットコインとの対照性が改めて注目されています。

しかし、そもそもビットコインとイーサリアムは根本的に異なるユースケースを持っています。両技術は、それぞれの方法で正の外部性を生み出す用途を持つ用途及びユニークな特徴を持ちます。



- メタン回収*
- 低炭素エネルギー発電を促す



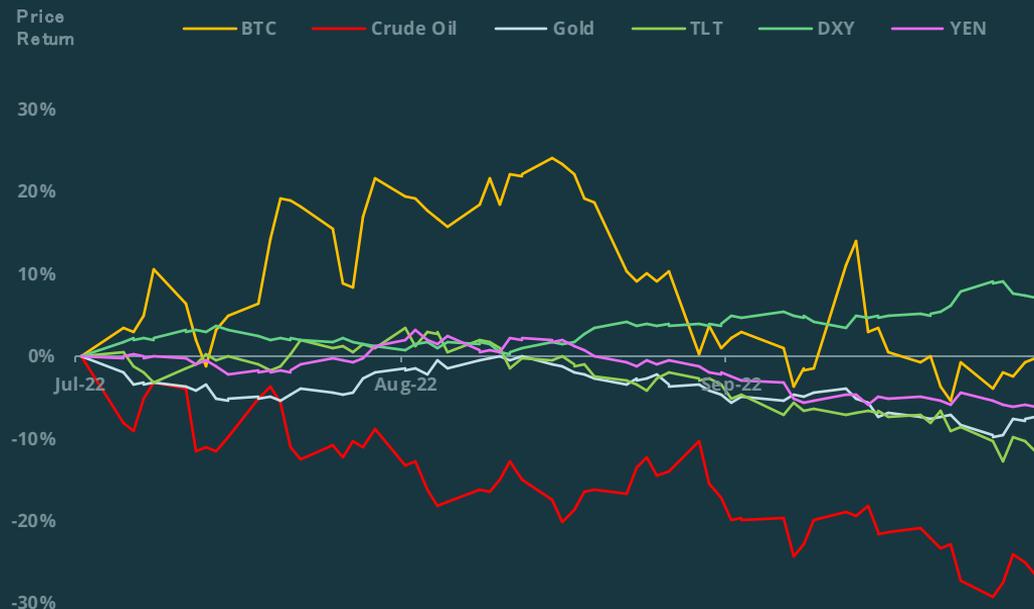
- ポジティブなインパクトを与えるdApps構築を可能にするパーミッションレスプラットフォーム (例: ReFi)

注)メタン (CH₄) は、大気中の存在量は二酸化炭素 (CO₂) よりも少ないが、20年間でCO₂の84倍の熱を閉じ込め、現在の温暖化の約1/3の原因になっている。メタンガスを採掘に利用することで、短期的な温暖化を抑制し、脱炭素化、脱化石燃料化への時間を稼ぐことができます。

2022年Q3 ビットコイン vs. 主要アセットクラス価格リターン

USDがその他アセットを凌駕する

ビットコイン vs. 主要アセットクラス 2022年Q3



	Q3 2022 Return	YTD 2022 Return
BTC	-1%	58%
S&P 500	-5%	25%
NASDAQ	-4%	33%
CRUDE OIL	-25%	5%
GOLD	-7%	-9%
TLT	-12%	-30%
DXY (US Dollar Index)	7%	17%
YEN	-7%	-21%
GBP	-8%	-17%
EUR	-6%	-14%
CNY	-6%	-11%
SGD	-3%	-6%

Q3はビットコインにとってかなり不安定な時期でしたが、意外にも米ドル指数（DXY）以外の他の資産クラスをアウトパフォームすることができています。しかし、YTDの観点から見ると、他のすべての資産クラスの中で最大の損失を出していることは事実です。

ビットコインは米国株式と連動して下落しましたが、株式よりも力強い反発を達成することができています。

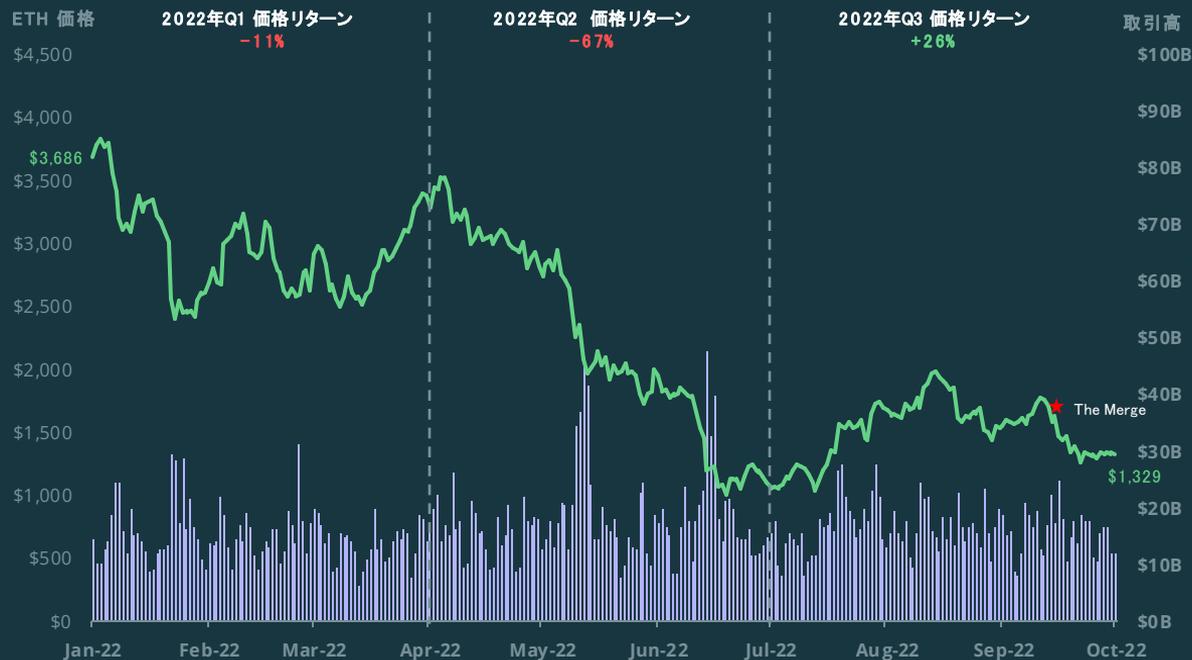
大半の法定通貨は米ドルに対してパフォーマンスが低下しています。ユーロと英ポンドは対米ドルでほぼ同値となりました。一方、世界中の中央銀行はFRBを真似ており、金利を引き上げ資金の流出を食い止めると同時にインフレ対策に力を注いでいます。

イーサリアム分析

2022年Q3 イーサリアム価格 vs. 取引高

The Merge – 成功したノンイベント

ETH価格及び現物取引高(2022年1-9月)



+25.7%

ETH価格リターン 2022年Q3

ETHはQ3初めによりやく上昇に転じましたが、**2,000ドルのレジスタンスを突破できず**、8月中旬に1,982ドルでピークに達した後、再び下落に転じました。

ETH価格は、Mergeのわずか2週間前の8月下旬に**再び上昇を開始**しました。イーサリアムにとって史上最も強気なイベントと喧伝されたにもかかわらず、上昇の勢いは短命に終わっています。

高いCPI、積極的なFOMCの引き上げへの期待、そしてトレーダーが「ニュース売り」モードに移行したことが重なり、**マージの数日前から売りが始まった**のです。

結局、The Mergeはマクロ経済の弱気な状況という逆風にさらされ、「**成功したノンイベント**」というのが一般的なコンセンサスです

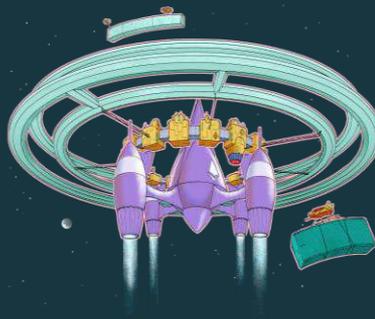
マージ後 イーサリアムのロードマップ

The Mergeを完了したEthereumは、Vitalikによれば55%が完成したという



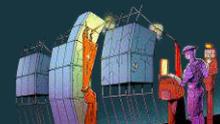
マージ前

Beacon Chain	●	2020年12月1日
Berlin	●	2021年4月15日
London	●	2021年8月5日
Altair	●	2021年10月27日
Arrow Glacier	●	2021年12月9日
The Great Renaming	●	2022年1月24日
Ropsten Testnet Merge	●	2022年1月8日
Gary Glacier	●	2022年6月30日
Sepolia Testnet Merge	●	2022年7月6日
Goerli Testnet Merge	●	2022年8月10日
Bellatrix	●	2022年9月6日



The Merge

15 Sep 2022



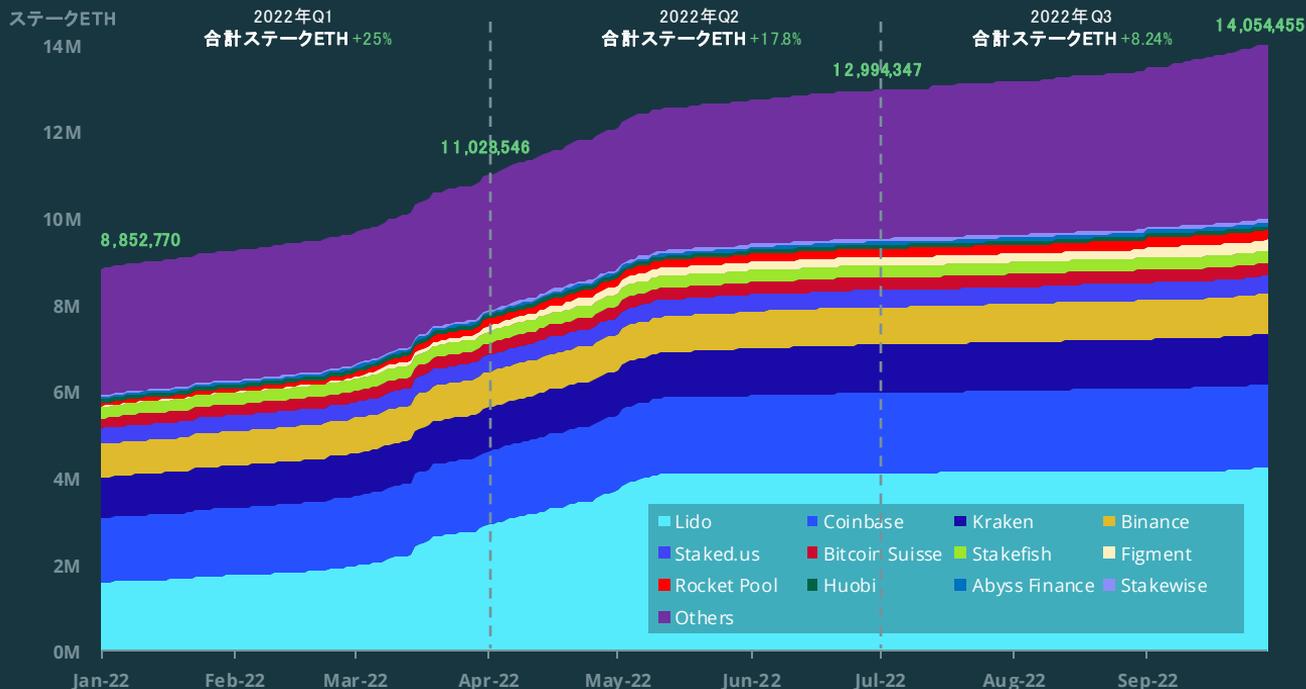
マージ後

- **The Surge**
イーサリアムのスケーラビリティはシャーディングによって大きく改善され、TPSは15~40から10万まで上昇する見込み
- **The Verge**
Verkle Treesによりストレージが最適化され、検証のスケーラビリティ、スピード、セットアップが容易になり、より多くのバリデーターが参加できるようになる
- **The Purge**
ネットワークの混雑とバリデータのハードディスク容量を削減するために、余分な履歴を削除する。
- **The Splurge**
雑多なアップデート及びアップグレード、"お楽しみ"
- ★ **Ethereum 2025**

2022年Q3 イーサリアム コンセンサスレイヤー ステークキング

2022年Q1に急増したETHステーク量は、その後緩やかに増加を続ける

合計ステークETH及びパルティデータ内訳 (2022年1 - 9月)



合計ステークETH量は、Merge直後に14k ETHを超え、ETHの総供給量の11.6%を占めるまでに急増しています。

LidoはETHステークキングでトップで、全ステークETHの30%を占めていますが、これは30のノードに分散されています。

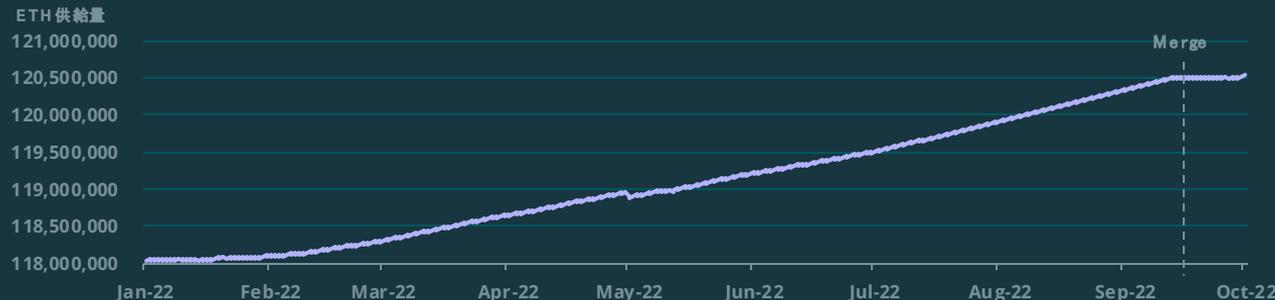
また、Q3に最もステークされたETHを獲得したのもLidoで、Coinbase、Figment、Binance、Krakenなどが後に続きます。

マージの前には、Coinbase、Cloud Collective、Fraxといったプロジェクトが、**リキッド・ステークキング**を発表しています。

マージ後イーサリアムの現状

Merge後、ETH新規純発行量は大幅に減速している

ETH 供給量 (2022年1 - 9月)



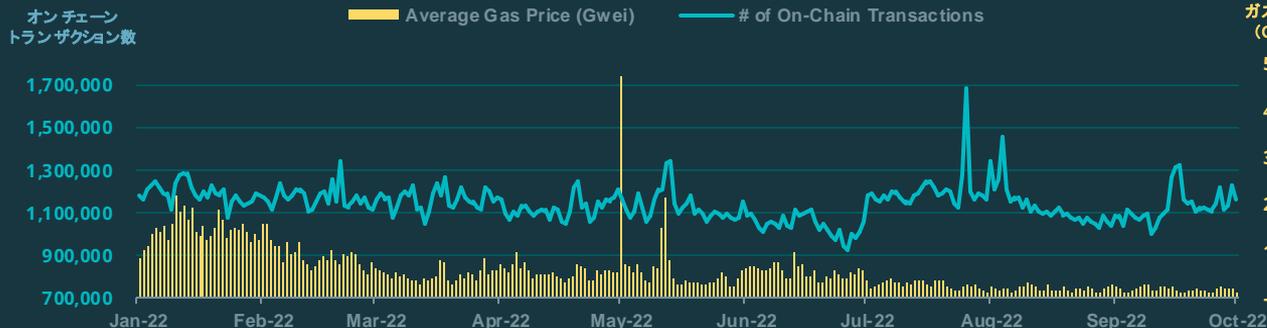
-95%

日平均 純新規発行量 減少率

Merge以降、Ethereumの純新規発行量は大幅に減速し、以前の「Triple Halving」予想に信憑性を与えています。

1日の平均純発行量は、2022年初頭の+9,587ETHから、Merge後は+560ETHに減少しています。

Ethereum オンチェーントランザクション数 & 平均ガス価格(日) (2022年1 - 9月)



マージはスケーラビリティの向上を意図したものではありませんが、マージ後にオンチェーン取引が若干急増したにもかかわらず、平均ガス価格が低いまま (~10~20gwei) であることは興味深いことです。

Ethereumのブロックタイムは、Merge後の~13~13.5秒から~12.1秒へと実はわずかに改善されたのですが、これは一般ユーザーには気づかれないことでしょう。

イーサリアムPoWフォーク

以前の注目度にもかかわらず、PoWフォークの価格やハッシュパワーは伸び悩んでいる

ETH PoW フォーク 価格 (2022年1 - 9月)



~208TH/s

ETH PoWフォーク
合計ハッシュレート

ETHWとETHFの価格はローンチ以降、それぞれ~80%、~98%下落しており、ETCは年初の価格と比較して~40%下落しています。

現在、これらのフォークのハッシュレートは、それぞれ~150TH/s(ETC)、~50TH/s(ETHW)、~8TH/s(ETHF)で推移しています。

ETCの場合、2022年の初めに降ハッシュレートはすでに70倍になっています。もう一つのPoWチェーンであるRavencoinは、ハッシュレートが3から15TH/sに増加しました。

Merge直前、ETHのハッシュレートは870TH/sでした。マージ後、他のチェーンに移行したのは~170TH/sだけで、~700TH/sのハッシュパワーは完全に消滅した可能性があると考えられます。

DEFI 分析

2022年Q3 DeFi 概観

市場全体は横ばいで推移したが、DeFi分野はトレンドに逆行し一定の成長を見せた

DeFi時価総額 & 市場全体に対するシェア (2022年1 - 9月)



+25.6%

2022年7月1日からの
DeFi時価総額 上昇率

仮想通貨市場全体が大した回復の兆しを見せていないにもかかわらず、DeFiの時価総額はQ3を通して360億ドルから450億ドルへと実際に大きく増加しました。

しかし、年初から見ると-70%の下落です。

DeFiのシェアが復活したのは、マージが大きく影響しているのでしょう。

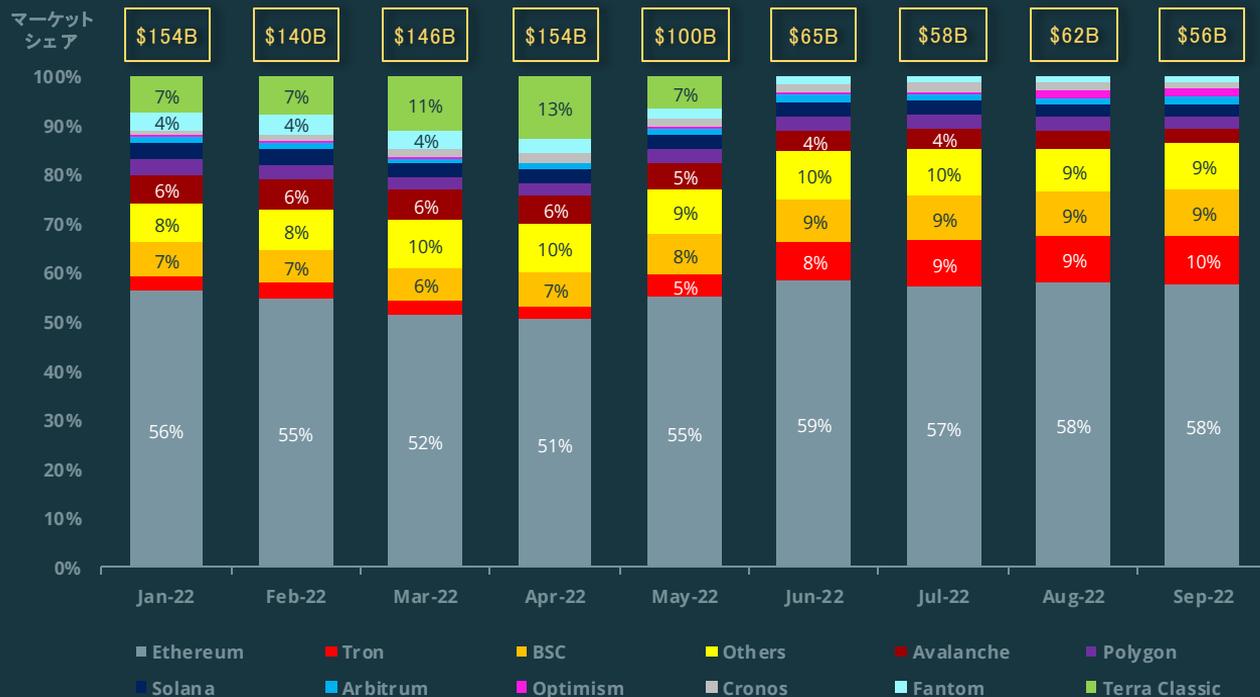
注目すべきは、Lido(LDO)やRocket Pool(RPL)といったリキッド・ステーキングプロトコルのガバナンストークンの取引高とボラティリティが上昇したことです。

時価総額の増加は、主にDeFiの大手プロトコルであるUniswapやAaveによるものです。

2022年Q3 DeFi マルチチェーンシェア

Terra崩壊によって、そのパイを奪わんと新旧の候補者が現れた

マルチチェーン TVL内訳 (2022年1 - 9月)



-13.8%

2022年7月1日からの
DeFi TVL 減少率

イーサリアムのTVLは2022年の初め以降6.7%縮小していますが、Q3では依然として最も支配的なネットワークであり、マルチチェーンTVLの58%を支配しています。しかし、より多くのアルトチェーンが出現し続けており、そのシェアはQ2と比較して若干弱まっています。

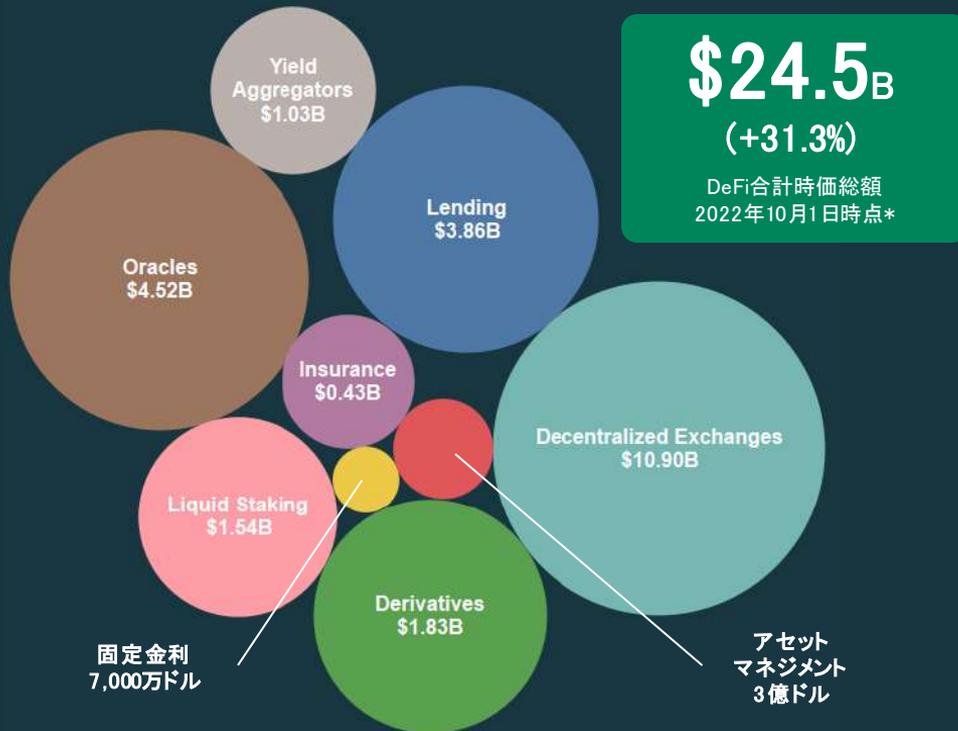
TronのTVLは40%増の55億ドルで、アルゴ・ステーブルコインUSDDによる高いインセンティブにより、BSCを僅差で上回り、**第2位の支配的なネットワーク**となりました。

Slope wallet、Nirvana、Crema Financeといったネットワーク上で発生した多数の悪用により、SolanaのTVLは縮小を続けており、Q3は15%の減少を記録しました。

2022年Q3 DeFi エコシステム概観

Q3、リキッド・ステーキング及びDEXsが高い上昇率を記録

各DeFiカテゴリ別 時価総額 (2022年Q3)



Weightage (By 2022 Q3 Market Cap Share)	Sector	QoQ % Change
	Total DeFi Market Cap	31.3%
44.5%	Decentralized Exchanges	36.8%
18.5%	Oracles	18.9%
15.8%	Lending	16.7%
7.5%	Derivatives	25.4%
6.3%	Liquid Staking	271.7%
4.2%	Yield Aggregators	18.7%
1.8%	Insurance	12.5%
1.2%	Asset Management	-63.3%
0.3%	Fixed Interest	89.7%

2022年Q3、ほとんどのDeFiセクターは着実な回復を見せました。全体として、DeFi時価総額はQ2と比較して約31%増加しています。イーサリアムは8月中旬の四半期高値から33%急落して1,330ドルまで下落したものの、Q2と比較すると26%上昇しており、DeFiの時価総額の上昇と足並みを揃えています。

DEXはDeFiの最大カテゴリとしての地位を維持したほか、市場シェアも36.8%増の109億ドルと大幅に増加しています。注目すべきは、マージによってQ3のリキッド・ステーキングカテゴリの時価総額が3倍近い15億4000万ドルに達したことです。この部門の時価総額トップであるLidoは、同期間に264%上昇し1.60ドルに達しました。

固定金利は、BarnBridge V2のローンチが要因で90%という目覚ましい伸びを示したものの、シェアはDeFi市場全体の0.3%に過ぎない最小のカテゴリです。

2022年Q3 クロスチェーンブリッジ

WBTCやJustCryptos、Multichainが競合達を出し抜いた

最も大きな流動性を誇るトップ12 ブリッジ (2022年10月1日時点)

	WBTC	\$4.8B		JustCryptos	\$2.3B
	Multichain	\$1.8B		Stargate	\$489M
	Portal	\$437M		Poly Network	\$309M
	Orbit Bridge	\$272M		hBTC	\$238M
	Synapse	\$211M		Celer cBridge	\$150M
	Terra Bridge	\$146M		Thorchain	\$106M

10月1日現在、トップ12のブリッジは112億ドル相当の流動性を有しています。しかし、年初に比べると57%も急落しています。

興味深いことに、JustCryptosブリッジは、MultichainやStargateといった人気のあるEVMブリッジを抑えて、23億ドルという2番目に高いTVLを記録しています。Tronベースのブリッジの流動性は、2022年Q3に196%も増加しました。しかし、USDDで高い利回りが、より多くのユーザーがTronにブリッジしているだけという見方もできます。

StargateはCelerやSynapseに比べてLPへの利回りが低いとはいえ、cBridgeの3倍以上のTVLを持ち、流動性では大きくリードしているようです。しかし、リリース当初のATH TVL 42億ドルからはまだ程遠いといえます。

意外なことに、Terra Bridgeは2022年4月初めの14.7億ドルから90%減少しているとはいえ、まだ流動性が残っているようです。

2022年Q3も、ブリッジの流出被害には枚挙にいとまがありません。最新の犠牲者として、Nomad Bridgeから1.9億ドルが流出し、このDeFiでは5番目に大きな被害額となりました。現状では、上位5つのうち4つがブリッジに関わるものであり、この状況がすぐには変わるとは思えません。

NFTs

2022年Q3 トップ8チェーンNFT取引高

NFTに本格的な冬が到来

トップ8チェーンNFT取引高 (2022年1 - 9月)



-76.4%

取引高減少率
2022年Q2 - 2022年Q3

NFTは2022年「今年という言葉」に選ばれ、1月には過去最高の販売量を記録するなど、爆発的な成長を遂げるかと思われました。しかし、そこがピークだったのです。

それ以来、取引高は年初から83%も激減しています。最近の数ヶ月は、NFT Summer直前の2021年7月よりもさらに低い数字を記録しています。

最も注目すべきは、**Ronin**と**Avalanche**が**トップ8**から脱落し、**ImmutableX**と**Panini**がそれにとって代わったことです。最近のスポーツ・ファンはNFTにも多少参加しており、それが**Flow**を**トップ3**に押し上げています。

Solanaは、**y00ts**と**DeGods**に後押しされ、競争が軒並み失速する中、9月の販売量を倍増させることに成功しました。

2022年Q3 NFTプラットフォーム別取引高

MagicEden、困難な市場環境の中でOpenSeaの優位に立つ

トップ5 NFT マーケットプレイス (2022年1 - 9月)

**-77.4%**取引高減少率
2022年Q2 - 2022年Q3

NFT市場は、この四半期に数量が77%減少し、大きな打撃を受けました。

2022年9月の最新の数字によると、X2Y2は出来高の85%は資金洗浄によるものでなければ、リーダーボードではOpenSeaより優位に立っていたようです。同じことがLooksRareにも言え、取引高はすでに少ないにもかかわらず、明らか〜87%の資金洗浄によって動かされています。

MagicEdenは9月に唯一成長を見せ、MoMボリュームとシェアを倍増させ、他競合は衰退し続けています。最近のEthereumへの参入や、y00tsのローンチ（次スライド）など、MagicEden（22%）はOpenSea（60%）から一定のシェアを奪いましたが、現在の勢いを維持できるかどうかは未知数です。

Source: [FootPrint Analytics](#)

*OpenSea volumes includes Ethereum, Polygon and Solana

**Wash trades on LooksRare and X2Y2 are excluded

2022年Q3 トップNFTコレクション

Penguinsが再燃する中、Solana NFTは熱を帯び続けている



Pudgy Penguinsは、コレクションの中で最も希少な左向きのPudgyが400ETH（～630kドル）で落札され、再びNFT界の注目を集めました。そのほかにも、チームは新しいアドバイザーボードや、Pudgy Toyラインの創設を発表していました。

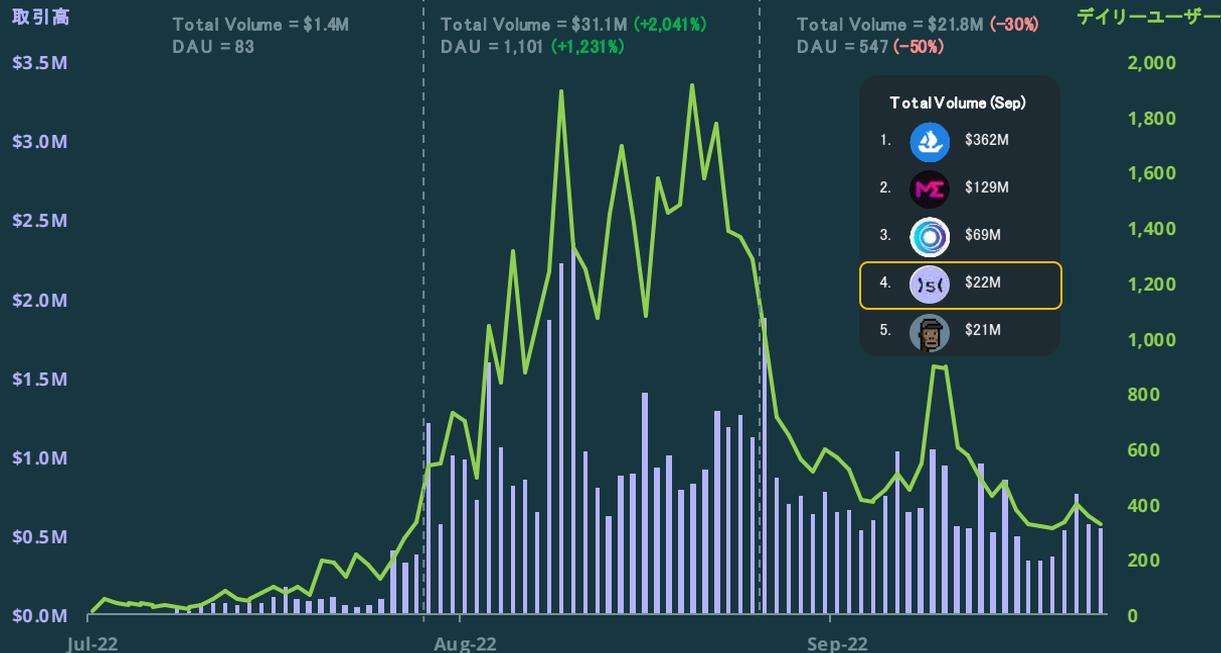
ENSは既に230万以上のユニークなドメインが登録されており、マージ直前、ENSを必要な桁数だけ持っていないとアクセスできない「999クラブ」「10kクラブ」などに対する注目もあり、一気に上位に浮上しました。

それ以外にも、DigiDaigakuは2022年Q3に最も人気のあるコレクションの1つとなり、Free-to-Own (F2O) のコンセプトを提唱しました。8月にステルスミントでリリースされた2022年のNFTのコレクションは、制作者のLimit Breakが2億ドルの資金調達を行った後、21ETH（～\$31k）のATHを達成しました。

Solanaでは、y00tsとDeGodsが注目を集めました。y00tsが最初に発表されて以来、このプロジェクトはSolanaのNFTシーンに多くの話題と関心を引き起こしました。y00tsの奨学金制度は、基本的にホワイトリストに似ており、Wayne RooneyやLil Babyを含む15000人が最初のy00tsのt00bを発行することができました。

Sudoswap、ロイヤリティフリーの新型NFT AMMで競争に先駆ける

Sudoswap 取引高 & デイリーアクティブユーザー (2022年 7-9月)



Sudoswapは、LPやボンディングカーブなどのDeFiにおける古いコンセプトをNFT取引に導入したもので、JPEGのためのUniswapを考えてみてください。

SudoSwapがどのように機能するかについては、こちらの紹介記事をご覧ください。

ローンチからわずか1ヶ月でSudoSwapには火が付き、8月の取引高は前月の20倍の3000万ドルという驚異的な数字を記録しました。

SudoSwapは、他のトレーダーと同様に、9月にNFTの下降トレンドに影響を受けました。しかし、トレーダーの間で人気が高まっていることは否定できず、8月と9月の月間取引高ではCryptoPunksやLooksRareといった強豪を追い越す勢いです。

これは、sudoAMMが流動性スワップを促進するように設計されていることと、ロイヤリティフリーであることによるコスト効率の良さが大きな要因となっています。



NFTマーケットデータの トラッキングに興味はありますか？

CoinGeckoのエンタープライズグレードAPIは、業界をリードするプラットフォーム「CoinGecko.com」と同様のインフラ上に構築されています。

当社の REST API は、包括的かつ拡大し続ける取引所と暗号資産のリストから、過去/リアルタイムデータへのアクセスを提供します。

世界をリードする何百もの仮想通貨取引所や商品から信頼されている当社のAPIは、信頼性の高い正確なデータであなたのプロジェクトを可能にします

[CoinGecko APIについてもっと学ぶ](#)



完全対応NFT一覧リスト

Ethereum、Avalanche、Optimism、Polygon、Klaytn、Arbitrumなど複数チェーンでサポートされています。



現在のマーケットデータ

NFTコレクションの画像、説明、総供給量、フロア価格など、現在のマーケットデータを検索できます。



過去のマーケットデータ

NFTコレクションの過去マーケットデータ（フロア価格、マーケットキャップ、過去ボリュームなど）を検索することができます。



30以上の暗号資産や取引所、デリバティブに関する エンドポイント

リアルタイム価格、取引高、ティッカー、取引所、過去データ、コイン情報、世界市場など、さまざまな市場データにアクセスできます。

COMING SOON

取引所

2022年Q3 トップ10 仮想通貨取引所

現物取引高はUptober(値上がりの10月)に間に合うよう回復が始まった？

トップ10 仮想通貨取引所(CEX + DEX) 取引高 (2022年1 - 9月)



-20.8%

トップ10 (DEX + CEX)
合計取引高 減少率
2022年Q2 - 2022年Q3

現物取引高は壊滅的で、9月の回復前、7月と8月には一時1兆ドルをも割り込みました。

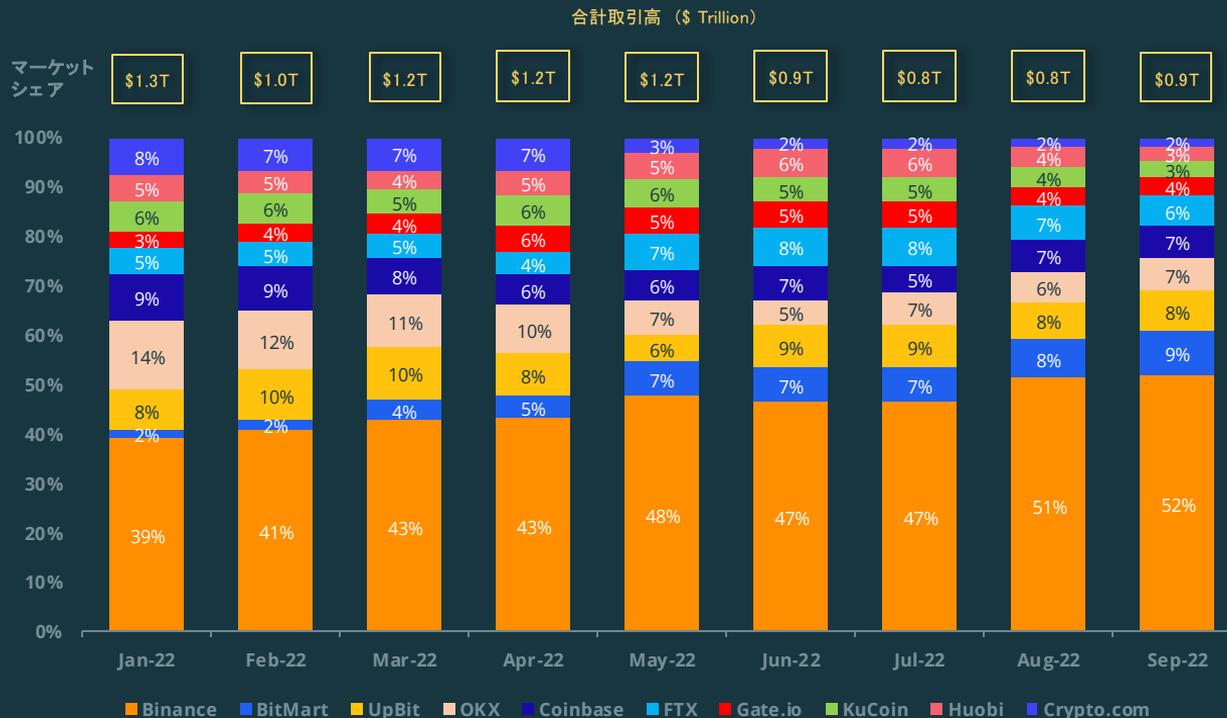
経済と金融市場の世界的な減速に伴い、トレーダーと投資家は当然ながら暗号資産からリスクを回避しました。ほとんどのクリプトDegenが市場から去ったため、DEXはCEXよりも被害が大きくなりました。

CEXのシェアが高まり続けています。
CEX : DEX比率は、2022年Q2の89%から2022年Q3には95%に上昇しました。

2022年Q3 トップ10 中央集権型取引 (CEX)

CEX取引高は、9月末にかけて回復が見られる

トップ10 CEX 取引高内訳 (2022年 1 - 9月)



-24.0%

トップ10 CEX
合計取引高 減少率
2022年Q2 - 2022年Q3

トップ10の中央集権型取引所は、2022年Q3の現物取引高は合計2.62兆ドルを記録し、強気相場が始まって以来、四半期で初めて3兆ドルの大台を割り込みました。

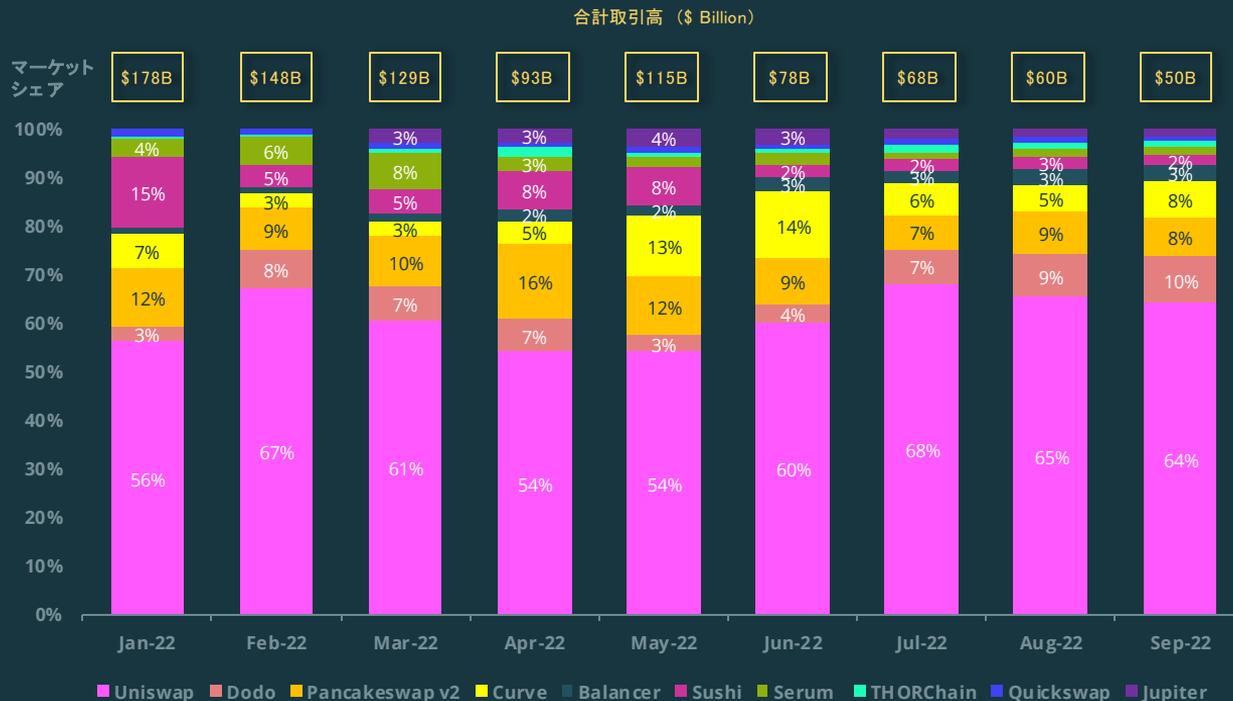
BitMartは、年初の2%から成長し、今期は9%に達したダークホースです。これは、Crypto.comのような新しいリテール志向の取引所が大きな損失を被っているという一般的傾向を示しています。一方、OG Degenが好む古い取引所はまだ人気を保っています。

Binanceはついに50%以上のシェアを獲得しました。その理由の1つは、13の取引ペアすべてにおいて手数料ゼロのBTC現物取引を提供開始したことでしょう。

2022年Q3 トップ10 分散型取引 (DEX)

一方、DEX取引高はひたすらに縮小を続ける

トップ10 DEX 取引高内訳 (2022年 1 - 9月)



-37.5%

トップ10 DEX
合計取引高 減少率
2022年Q2 - 2022年Q3

トップ10DEXの2022年Q3の現物取引高は合計1790億ドルを記録し、月平均600億ドルとなりました。2022年Q2の合計2870億ドル、月平均950億ドルと比較してみてください。

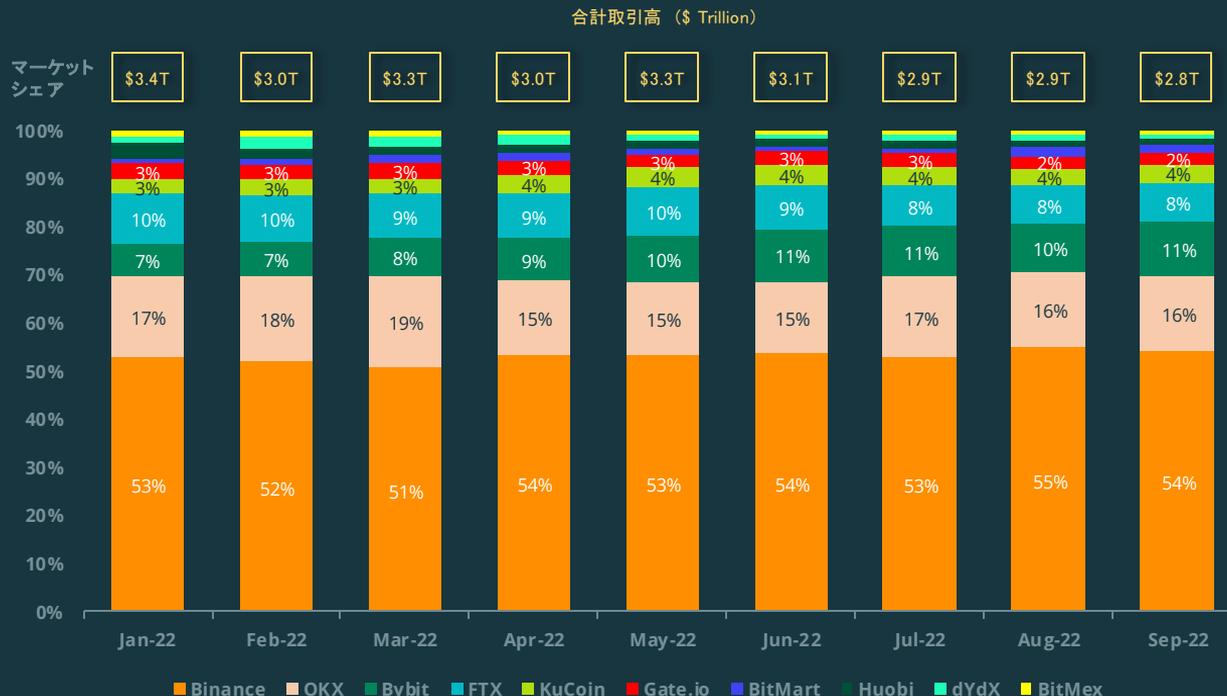
全チェーン合計では、Uniswapが64%程度のシェアを持ち、依然DEXトップを維持しています。一方Dodoは、他チェーンへの展開が功を奏し、QoQで着実に伸びています。

シェア争いの駆け引きが、マルチチェーン間での拡大成長を後押ししているようです。Pancakeswapのような単一チェーンのDEXは徐々にシェアを落としており、四半期で60.1%減少しています。

2022年Q3 デリバティブ取引所 - 無期限先物

月平均では、今年初めて3兆ドルの大台を割り込んだ

月次 累積無期限先物取引高 シェア (2022年1 - 9月)



-8.0%

トップ10 BTC無期限先物
取引高 減少率 2022年Q3

デリバティブ取引所トップ10の無期限先物取引高は、2022年第3四半期に7,500億ドル減少しました。

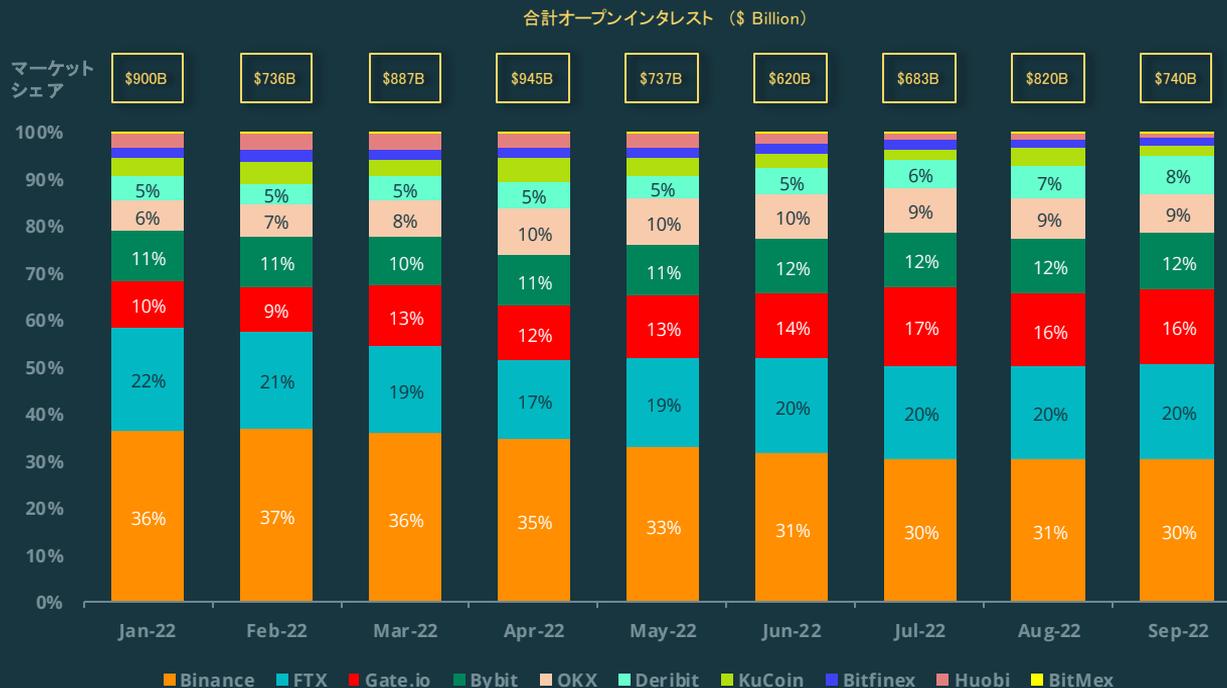
取引所間の相対的な市場シェアとその位置づけは、今年度の第1～3四半期を通じてほとんど変わりませんでした。

市場シェアを伸ばすことができたのは、BybitとOKXだけです。それでも、Binamceは依然として市場の半分以上（54%）の取引高を支配しており、最大大手であることに変わりはありません。

2022年Q3 デリバティブ取引所 – ビットコイン無期限先物オープンインタレスト

Binanceをに対抗し着実にシェアを伸ばしているGate.io

月次 累計ビットコイン無期限先物オープンインタレスト マーケットシェア (2022年1-9月)



-2.7%
 トップ10 BTC無期限先物
 オープンインタレスト
 減少率 2022年Q3

2022年Q3、トップ10デリバティブ取引所の建玉 (OI) は合計2.2兆ドルを記録しました。OIのわずかな減少は、全体的な弱気市場での取引意欲が低下を反映したものです。

Q3を通じて、OIが19.4%増加したGate.ioを除いては、あまり変化がありません。一方、Binanceは大きな損失を出しており、OIのシェアの7.6%を失っています。

2022年Q3 GBTC & \$BITOパフォーマンス

GBTCはATHディスカウント36%でQ3を終了、ETF変換の見通しははまだ見えず

GBTC & BITO 合計AUM (2022年1-9月)



BTCと同様、GBTCとBITOのAUMの合計は、Q3の頭と**ほぼ同じ状態**で四半期を終えました。それでも、それぞれ**-58.5%**、**-53.1%**と年初から大きく減少しています。GBTCIにとっての悪夢はまだ終わりません..

SECがGBTCのETF申請を却下して以来、トラストのNAVに対するディスカウントは着実に拡大し、特に9月にはATHディスカウント36%で四半期末を迎えました。

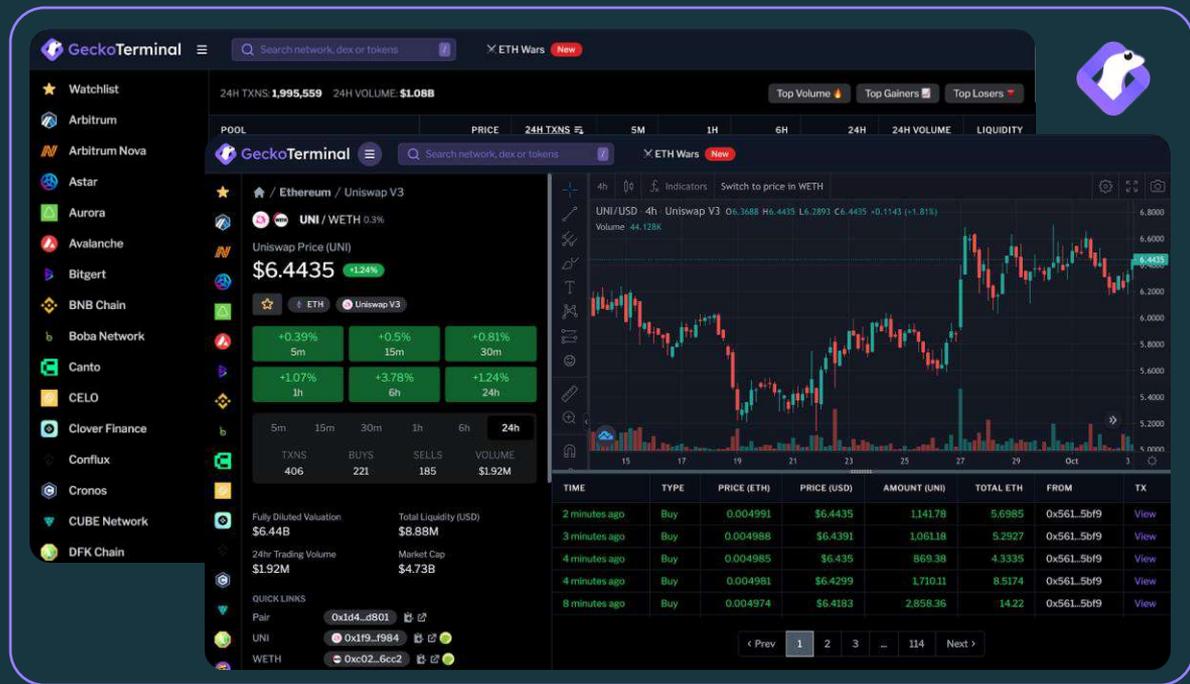
GBTC & BITO プレミアム/ディスカウント 純資産価値 (NAV) (2022年1-9月)



GBTCによる法的圧力にもかかわらず、SECはすぐに態度を変えそうもありません。SECは現物BTC ETFを承認しない理由として「偽ビットコイン取引」を繰り返し挙げていますが、この問題は今も横行しているようです。

一方、BITOは、AUM価値を**基準価額と同程度に維持することができています**。実際、競合するSPBCがQ3にAUMを~50%減少させた不運もあり、BITOは6億ドル超のAUMを維持しながら、**少し市場シェアを上昇させことに成功さえしています**。

DEXesトラック & リアルタイム仮想通貨価格



トラック対象:

- ・ 60+ ブロックチェーン
- ・ 320+ DEXes
- ・ 114万+ プール
- ・ 103万+ トークン

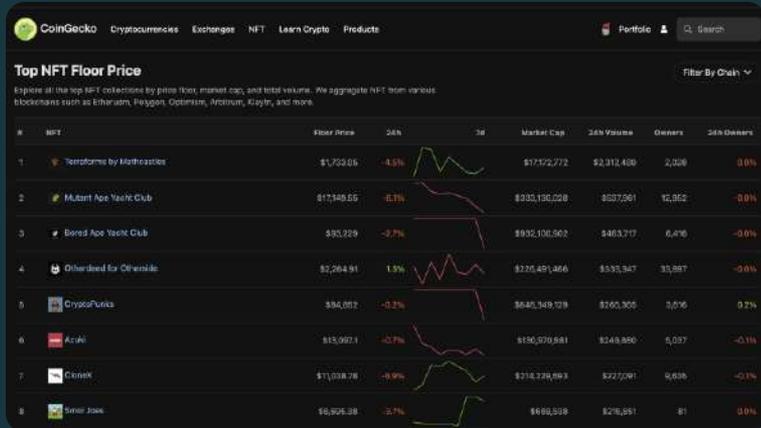
GeckoTerminalはオンチェーン取引をトラックし、テクニカル分析ニーズに応えるため、リアルタイムのチャートと統計情報を作成します

お気に入りトークンのチャートを見る!

GeckoTerminalをフォローする:



(1) NFT フロア価格 + API



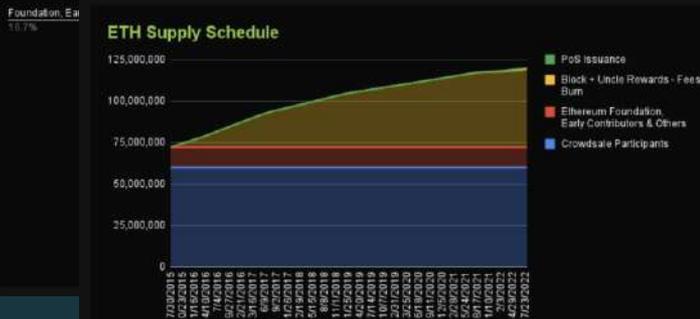
- 1900+ コレクションをトラック
- 6 チェーン - Eth, Op, Arbi、今後も追加予定!
- 開発者? API経由でのデータアクセスも可能!

NFT業界の先を走る // 開発を始める!

(2) トークノミクス

What is the allocation for Ethereum (ETH)?

ETH Allocation: What is the supply schedule for Ethereum (ETH)?



トークン分配? アンロック・スケジュール? **200以上のコイン** + それ以上を今後追加予定!

クリプト・リサーチをレベルアップ!

例 - [FTT](#), [ETH](#), [完全版リストはこちら!](#)



フォローをよろしくお願いします





以上です! ご拝読ありがとうございました :)